



## 日本初バルーンミュージアム誕生!

映像でバルーンフェスタを体験した後は、2階に上がり、いろんな体験施設を楽しもう。まずは「気球の殿堂」コーナーだ。中央には鉄パイプで作られた手作り感満載の熱気球の装置。日本初の有人飛行熱気球「イカロス5号」の実物だ。大学生たちが自ら設計、製作し、

### ファン垂涎! 伝説の名機

映像でバルーンフェスタを体験した後は、2階に上がり、いろんな体験施設を楽しもう。まずは「気球の殿堂」コーナーだ。中央には鉄パイプで作られた手作り感満載の熱気球の装置。日本初の有人飛行熱気球「イカロス5号」の実物だ。大学生たちが自ら設計、製作し、

入ってすぐにあるのが「スーパーハイビジョンシアター」。毎年10月末から行われるバルーンフェスタの様子を280インチの大画面で楽しめる。4Kの高精細映像と、音響も充実していてライブ感がある。映像は数種類あり、時々入れ替えているという。熱気球の選手だけでなく、観客やスタッフの姿も映像に取められている。ひよっとしたら、自分も写っているかも。佐賀と熱気球の親密な関係が伝わってくるコーナーだ。

### 通りから熱気球が!

佐賀玉屋からちょっと南。中央大通り沿いの旧マルキョウ松原店を改装して誕生した「佐賀バルーンミュージアム」。大きなガラスの壁面からは、実物の熱気球が見える。広々としたエントランスに入る。チケットを購入。入館料は大人500円、小中高生200円、小学生未満は無料だ。チケットにはQRコードが印字しており、館内をさらに楽しめる仕掛けになっている。

特集

# 熱気球の街に

佐賀は熱気球の街に。アジア初となる熱気球常設展示施設「佐賀バルーンミュージアム」が10月1日にオープン。10月28日からは世界のトップパイロットが一堂に集まる「2016 佐賀熱気球世界選手権」が佐賀市を中心に開催される。この秋の佐賀は熱気球一色に染まる。





1969年に北海道で飛行に成功した。熱気球ファンにとってはお宝中のお宝である歴史的名機が佐賀にあることに驚く。鉄パイプに刻まれた痕跡。冒険に魅入られた若い人たちの情熱が伝わってくる。実物と対面することによってしか得られない感動。熱気球好きでなくても共感できるはずだ。

展示コーナーではバルーンの歴史や仕組みのほか、佐賀大会の歴史や国内外の大会の紹介、スカイスポーツとしてのバルーンなどを、様々な形で紹介している。「歴史」コーナーは、「飛ぶ」ことへの人類の挑戦がプログラム

で再現されている。フランスのモンゴルフィエ兄弟による人類初の熱気球有人飛行から、ライト兄弟の飛行機まで。ジオラマと三次元映像によって幻想的に表現している。そのほか熱気球の種類や、競技の種類、1980年に始まった佐賀での熱気球大会の歴史などが分かりやすく展示されている。

2階各所には「バルーンクイズラリー」の端末が5台ある。入場券のQRコードを使って自分の成績が記録されるので、つつい真剣になってしまふ。クイズは内容も難易度もランダムに出てくるので、展示コーナーを全

部見ながら挑戦するのがオススメ。出題の声をあの超有名レジェンド声優さんが担当しているので、お楽しみに!!

### 操縦を体感

同ミュージアムでは楽しみながらバルーンの魅力を体感できる仕掛けがたくさん用意されている。「バルーンパイロットになろう!」コーナーは世界最高水準のバルーン・フライトシミュレーター。実物のバスケットの中に入り、頭上にあるバーナーを開け閉めしつつ、大画面からの情報をもとにバルーン操縦を体験する。実際にやってみると本当に難しい。ターゲットより近くにマーカーを落とす競技に挑戦。高度によって違う風向きを利用しながらターゲットに近づいていく。バーナーのバルブレバーを開けると機体は上昇するのだが、利用したい風向きの高度をいくつか通りすぎてしまふ。高度を下げたいときも下がりすぎてしまふ。自然相手なので風がすごく弱いときもある。そうこうしている間に制限時間の3分が近づいていく。結局、数百メートルも手前でマーカーを落とすハメに。実際のパイロットの腕前がいかに優れているかが実感できるシミュレーターだった。これを体験すれば、熱気球世界選手権をよりリアルに楽しめること間違いなしだ。

会場中央にある「バルーンから見た世界」コーナーは空中から見た佐賀平野を自由に体験できるアトラクション。いつも生活している場所が空の上の人たちの目には、こんな風に映っているんだなと実感できる。「バル

ンになって飛ぼう!」コーナーは自分の顔をしたバルーンが空を飛んでいくアトラクション。子どもたちに大ウケだ。その他、バルーンの球皮の素材を実際に触ることができたり、飛行の仕組みを分かりやすく解説したりと体験型の展示が用意されている。

バルーン世界を十分満喫して会場を出ると、その日の「バルーンクイズラリー」のランキングが表示されていた。こうやって公表されると、また挑戦したくなるなあ。そういう人向けには年間パスポートが用意されている。なんと大人1000円、小中高生400円という安さ!! 年間パスポートの場合、同一のQRコードを使用するため、毎回違うクイズが出るそう。すでにオープン以来ほぼ毎日来館している猛者もいるという。フライトシミュレーターもハマる人が続出しそうだ。

展示を満喫して1階に戻ると、広いお土産物コーナー「SAGAショップ 佐賀工房バルーンミュージアム店」がある。目につくのがバルーンをモチーフにした、焼き物のワインボトルキャップやガラスの置物、佐賀錦のキーホルダーなど。ここだけでしか売っていないバルーンをテーマにしたお酒もある。佐賀人のソウルスイーツ、竹下製菓の期間限定アイスも買える。中心部では最強のお土産スポットではないだろうか。

行けば行くほど楽しめる「佐賀バルーンミュージアム」。佐賀市民の「熱気球愛」をさらに高める拠点として、ずっと楽しめる施設だ。

# 2016 佐賀熱気球世界選手権 タイムスケジュール

日	時間	内容
10/28 (金)	7:00 - 14:45	ホンダグランプリ競技飛行 公式練習
10/29 (土)	7:00 - 14:45	ホンダグランプリ競技飛行 公式練習
10/30 (日)	7:00 - 14:45	ホンダグランプリ競技飛行 公式練習
10/31 (月)	15:00 - 21:30	世界選手権競技飛行
11/1 (火)	15:00 - 21:30	世界選手権競技飛行
11/2 (水)	15:00 - 21:30	世界選手権競技飛行
11/3 (木祝)	15:00 - 21:30	世界選手権競技飛行
11/4 (金)	15:00 - 21:30	世界選手権競技飛行
11/5 (土)	15:00 - 21:30	世界選手権競技飛行
11/6 (日)	15:00 - 21:30	世界選手権競技飛行

ホンダトライアル  
バイクショー

ライトファンタジー  
オープニング  
中央大通り

サンヤマチナイト  
656広場



**キー・グラブ・レース** 河川敷  
競技エリア中央に立てられた柱につ  
るされた大きな「鍵(キー)」の模型を、  
「掴む(グラブ)」ために、嘉瀬川河川  
敷の会場の外からバルーンがキーを  
目指してフライトします! 地面すれす  
れまでバルーンを近づけるパイロ  
ットの凄技にハラハラ! ぜひ、競技エ  
リアのキーが立つ正面からご観戦くだ  
さい!

ラ・モンゴルフィエ  
ノクチューン

キー・グラブ・レース

※スケジュールは変更になる場合があります。 ※競技の内容は、直前の会議で決定されます。競技の内容によっては、9時前・17時前に競技が終わる場合があります。また、風や雨などにより、競技やイベントが中止、時間変更になる場合があります。



バルーンファンタジア



ラ・モンゴルフィエ・ノクチューン



## 世界の技を堪能 地元・上田選手に注目!!

世界のトップレベルのパイロットが佐賀の空を舞台に熱い闘いを繰り広げる。いよいよ「2016年佐賀熱気球世界選手権」が10月28日からスタートする。佐賀での開催は19年ぶり3度目。計31カ国、105機が世界中から集結。秋の佐賀平野の空へ優雅に舞い上がる。

### 世界一決定戦

熱気球世界選手権は2年に一度行われる「熱気球のオリンピック」。1973年からこれまで21回開催されている。出場できるのは前回大会(ブラジル・リオクラオ)で3位内に入った



藤田雄大 選手



上田 諭 選手

### 気象から先を読む

上田諭選手は佐賀大学熱気球部出身でパイロット歴8年。現在、佐賀で仕事をしながら国内大会を転戦している。上田選手がパイロットを目指したきっかけは2006年に栃木であった世界選手権だった。上田選手は「大学1年の秋に、ボランティアスタッフとして参加しました。ターゲットにマーカーを落とす競技を担当したんですが、わずか数メートルの範囲に全員がマーカーを落とすという、高いところから一気に降りても正確。見ていて鳥肌が立ちました」と振り返る。世界のトップ選手の「オーラ」に圧倒された上田選手は、その高みを目指し挑戦を続けている。前回ブラジル大会には初出場、全体31位という結果を残した。「次が佐賀大会と決まっていたので、1回出て慣れておきたい、というか、ステップの一つとして取り組みまし

### 激レア「熱気球直列」

世界中からトップパイロットが集まる世界選手権は、例年行われているバルーン大会よりさらに高いレベルでの競技が楽しめる。上田さんは「河川敷にターゲットが設定された競技の時は、全選手のパルーンが目標の真上にほぼ垂直に並びます。そんな美しい瞬間は世界選手権でしか見れません」と教えてくれる。

地元・佐賀での開催。上田選手は「慣れた地域でもどこをゴールにするかなどルールによって全く変わってくるし、同じ風が吹くことはありません。正直、あまり有利ということはないですね。でも、メンタルと体調を整えて、良いパフォーマンスを重ね、表彰台を目指します!」と話してくれた。

世界選手権会場となる嘉瀬川河川敷には、面白い形をしたバルーンが参加する「バルーンファンタジア」や、2013年に日本夜景遺産に認定された「夜間係留(ラ・モンゴルフィエ・ノクチューン)」、「熱気球憩いの広場」での音楽ライブなど面白いイベントがたくさん予定されている。世界最高水準の熱気球技術を堪能しつつ、秋の佐賀を存分に楽しんでほしい。